

コロンビア大学での長期滞在報告

理学系研究科物理学専攻 博士課程1年 櫻井祐也

H28

1月2日から3月30日の約3ヶ月間、アメリカニューヨーク州にある、コロンビア大学天文学専攻 Z. Haiman 教授のグループと研究を行った。初期宇宙に存在する超巨大ブラックホールの起源に関連して、中間質量ブラックホールが短時間に質量を増加させられるかどうかに関する研究を行った。

今回の初の海外長期滞在は、今後研究を行う上で重要な経験であったと私は考えている。まず、コロンビア大学のセミナーに毎週参加し、研究者と話し合うことで、国内と海外の研究スタイルの違いを知ることが出来た。さらに、アメリカの著名な研究者と共著論文を書けた。

今回のような貴重な経験が出来たことは、ALPS コースからの補助、指導教員である吉田直紀教授の助言、滞在先でお世話になった Z. Haiman 教授のおかげであり、心より感謝申し上げます。